



萩市
HAGI

議会だより

2008.10.15 No.10

編集 / 議会だより編集委員会 発行 / 萩市議会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



9

月定例会

人丸神社秋季例大祭（中の倉）

一般質問

P

2~8

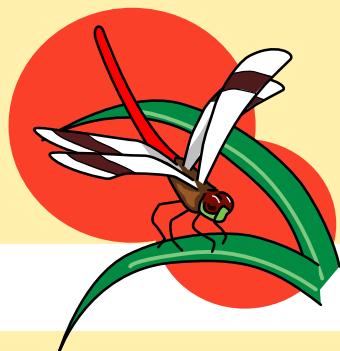
9月定例会

10~11

平成19年度一般会計決算

14~15

11月8日・9日 萩ふるさとまつり・時代まつり



一般質問



西元勇
(誠風会)

名水百選について



阿字雄の滝

【問】平成の名水百選に「三明戸湧水・阿字雄の滝」が大井湧水群として選ばれました。躍時の話題となつた湧水群は来訪者や問い合わせ等大忙しの毎日です。地域では受入れ態勢づくりに努める一方、行政に対し

て案内板の設置や駐車場の整備等を含めた提案書を提出しています。提案書の検討状況をおたずねします。

【答】平成の名水百選について

は、今後も地域住民による水環境の保全活動が継続して行われ、余り手を加えずにそのままの状態で永く保存してゆくことが選定の趣旨に合致するものと考えています。現在、市では①三明

戸湧水水源への柵の設置②見学者に安全な水が供給できる取水口の設置③「三明戸湧水」「阿字雄の滝」それぞれに名水百選の一つであることを示す表示と案内看板の設置を検討しており、内々に地権者等地方の方と協議したいと考えています。

【答】担い手育成のための研修施設として生産意欲の高い新規就農者及び園地を所有する定年帰農者の受け入れをし、栽培及び経営研修を実施する予定です。将来は高い生産技術をもつ生産者で構成する生産組織を立ち上げたいと考えています。

【答】市町村合併に伴う普通交付税の合併支援措置が平成二十七年度から漸減し、平成三十一年度をもって完全に終了します。その時の普通交付税の影響額はおよそ二〇億円程度と予想されます。一方、萩市には諸課題がありますので、今後は平成二十六年度までの六年間で萩市財政の足腰の強化に取り組む必要があります。一方、萩市には諸課題がありますので、単年度の收支状況や地方債の抑制にも留意しつつ、将来にわたって萩市の展望



大村赳夫
(誠風会)

これから

財政運営をどうするのか

山口県萩柑橘試験場の廃止について

【問】県萩柑橘試験場が再編統合に伴い廃止となりました。柑橘栽培農家にとりましては、知識習得の場がなくなり、その痛手は大きいものがあります。現

在、柑橘農家は忙い手不足や安価な輸入農産物の増加など冬の時代を迎えてます。こうした状況をあたずねします。

【問】地方公共団体の財政の健全化に関する法律が昨年六月公布され、今年度から一部適用されています。多くの自治体も給与カットや事業打ち切り、資産売却といつた取り組みをはじめています。



萩焼まつり

【答】萩焼まつりへの出店資格は、主催者である萩焼まつり実行委員会が定めています。萩焼まつりの主たる財源は、コマ料収入など事業収入を除き、萩商工会議所と萩市観光協会が担っていることから、会議所と両団体の会員であることが条件となっています。萩焼に係る消費者性向に関する調査や行ってみようという意識を高める仕組みについては、萩焼まつり実行委員会で協議・検討していきます。

【答】新法は一般会計・特別会計を含めたすべての会計の連結実質赤字比率などの新指標を設定しています。赤字比率など市財政の管理・運営をどうされますか。

もっと萩焼！

【問】

春の萩焼まつりに出店するには福栄や川上の地元商工会員であつても、萩商工会議所の会員であることが条件とのことです。合併している萩市で何故ですか。

【答】また、まつり会場にて萩焼を購入された方々の出口調査を実施したり、市美展等での受賞作品を陳列することはできませんが。行ってみようという意識を高めたり消費者性向が掴めます。

【答】萩焼まつりへの出店資格は、主催者である萩焼まつり実行委員会が定めています。萩焼まつりの主たる財源は、コマ料収入など事業収入を除き、萩商工会議所と萩市観光協会が担っていることから、会議所と両団体の会員であることが条件となっています。萩焼に係る消費者性向に関する調査や行ってみようという意識を高める仕組みについては、萩焼まつり実行委員会で協議・検討していきます。

【問】 小中学校では、環境教育を教育課程に位置づけ全校体制で、児童生徒の主体的かつ体験的活動を重視した取り組みを推進しています。具体的には、やまぐちエコリーダースクール認定校、また萩市コアスクール構想に基づく環境学習を特色としている学校、地域の川や海を学習の場とする体験学習等の取り組みです。このような取り組み

【答】 学校での環境教育の本質的課題は、環境についての基本的な知識を与えること、そして環境に配慮した社会づくりへの積極的な参加を促すことではないかと思います。現在、萩市の小中学校において環境教育・学習に関してどのような取り組みが行われているのか、また学んだことをどのように活用されているのかおたずねします。

環境教育と 学習について



守永忠世
(無所属)

から、学んだ成果を発表会やホームページ等で発信したり、地域貢献活動へつなげています。



過疎債で整備された市道川上福川線

【問】 「過疎債」は、合併前の旧町村や、離島など過疎対策のために与えられた特別の財源です。この「過疎債」は、合併後の萩市にも適用されます。

【問】 金谷神社に保存されている、奉納絵馬・小倉百人一首の額面・鶴の鷹図・戊辰戦争の絵馬などの財宝は、全国でもめずらしいものであると専門家からも言われています。そこで、金

過疎地域市町村における過疎債の使途について



斉藤眞治
(民主党)

【答】 合併後の平成十七年度から平成十九年度までの三年間の過疎対策事業債を活用した事業は次のとおりです。まず平成十七年度は総額14億2210万円の発行で、農業経営近代化機械整備事業や田園自然環境保全事業ほか四十六事業に活用しました。平成十八年度は総額10億7750万円の発行で、林道嶽山線開設事業ほか四十四事業、平成十九年度は総額8億2380万円の発行で、林道嶽山線開設事業ほか二十四事業への発行となっています。

『萩市指定有形文化財』に！



金谷神社の正門

【問】 「過疎債」は、合併前の旧町村や、離島など過疎対策のために与えられた特別の財源です。この「過疎債」は、合併後の萩市にも適用されます。

【答】 新型インフルエンザ発生時の発熱外来設置やワクチンの確保対策等は課題が多く、県・

①病床の確保・外来の設置場所
・医師や看護師等の確保の状況
②「フワチソ」の確保対策
③各職場・施設・市民への啓発

【答】 金谷神社の建物や庭園が、国または県指定の文化財となるよう市に関与、更に絵画類が第一段階として市指定有形文化財に指定できないかおたずねします。

【答】 金谷神社の建物や庭園が大変な財産だと思います。文化財の指定は、調査や文化財保護審議会の審議など一定の手順を踏んで重要なものを指定することができます。金谷神社はこれまで建物調査が十分でないところもあり、今後調査の実施等を含めて検討していきます。

【答】 新型インフルエンザ発生時の発熱外来設置やワクチンの確保対策等は課題が多く、県・

①病床の確保・外来の設置場所
・医師や看護師等の確保の状況
②「フワチソ」の確保対策
③各職場・施設・市民への啓発

『新型インフルエンザ』対策について



守永忠世
(無所属)

から、学んだ成果を発表会やホームページ等で発信したり、地域貢献活動へつなげています。

【答】 合併後の平成十七年度から平成十九年度までの三年間の過疎対策事業債を活用した事業は次のとおりです。まず平成十七年度は総額14億2210万円の発行で、農業経営近代化機械整備事業や田園自然環境保全事業ほか四十六事業に活用しました。平成十八年度は総額10億7750万円の発行で、林道嶽山線開設事業ほか四十四事業、平成十九年度は総額8億2380万円の発行で、林道嶽山線開設事業ほか二十四事業への発行となっています。

【答】 金谷神社の建物や庭園が、国または県指定の文化財となるよう市に関与、更に絵画類が第一段階として市指定有形文化財に指定できないかおたずねします。

【答】 金谷神社の建物や庭園が大変な財産だと思います。文化財の指定は、調査や文化財保護審議会の審議など一定の手順を踏んで重要なものを指定することができます。金谷神社はこれまで建物調査が十分でないところもあり、今後調査の実施等を含めて検討していきます。

【答】 新型インフルエンザ発生時の発熱外来設置やワクチンの確保対策等は課題が多く、県・

①病床の確保・外来の設置場所
・医師や看護師等の確保の状況
②「フワチソ」の確保対策
③各職場・施設・市民への啓発

【答】来春の市長選に立候補し、市民の皆様の審判を仰ぐ決意を固めたところです。これまで、公正・公平な市政を標榜し実施してきました。合併後、過疎地域などをどう将来につないでいくのかなど課題が山積しています。まちじゅう博物館構想、世界遺産登録の推進など萩の展望が開けるよう、また第一次産業の抱える課題にも対応していく

諸施策に情熱を注いでこられました。近年の財政難の中で萩市の発展、明るい将来展望を築かれるため、来春三月の市長選へ出馬をされますか。

【答】まだ、小中学校の併設統合の考え方と、統合後の跡地に、多くの歴史的景観地区をカカえる萩島振興のための青少年研修宿泊センターの施設整備と離島留学セントラルの施設整備についておたずねします。

見島地区の公共施設の整備計画について



見島支所

【答】見島総合センターの施設整備・見島支所の改築・民族歴史資料等集約した整備改築・見島保育園の施設整備・トイレの水洗化の早期整備についておたずねします。

緑の景観保全について



きちんと管理された生け垣

【答】まちじゅう博物館構想を掲げ、三ヵ所の伝建地区、多くの歴史的景観地区をカカえる萩市において景観は重要な財産です。空き家等管理の行き届かない土地の生け垣など緑の保全に対する対応をおたずねします。

今後の市政運営について

左野忠良
(政和会)

とともに、混迷する社会の中、基礎自治体はどうあるべきかしつかり考え、私の人生を萩の将来にかけたいと思います。

【答】見島総合センター、見島保育園のトイレ水洗化については、園舎の建替えも含め検討し、時期が先となれば、早期に対応します。学校施設については、小・中学校が併設統合できなか、跡地の利用を含めて、長期的展望に立ち考えています。離島留学制度については、留学への需要の有無が問題となります。

【答】見島支所では、小・中学校施設に情熱を注いでこられました。近年の財政難の中で萩市に無投票で当選、以来高潔な人格で公正・公平をモットーに豊富な識見と手腕で、市民本位の諸施策に情熱を注いでこられました。近い将来展望を築かれるため、来春三月の市長選へ出馬をされますか。

【答】所有者が市外に居住されているため、宅地の樹木や生け垣が伸び放題になっていることがあります。離島留学制度については、留学への需要の有無が問題となります。

行政運営について

市民参画について

【問】地域コミュニティ組織に対する交付金制度が三つのモデル地域において実施されています。組織に裁量権を持たせ、地域の実情にあつた事業展開が可能となりました。

【答】地域コミュニティ活動等交付金のモデル地域では、新たな地域コミュニティ組織を立ち上げ、地域行事や活力あるコミュニティ活動など主体的な取り組みをしていただいています。今後は、須佐・福栄・川上の三地域にも交付し、新しい展開を期待するものです。町内会等運営費補助金については、少子高齢化とともにない補助金を有効活用していく自治会もあれば、運営費が足りないという自治会もあり、効果的な配分について今後考えていくたいと思います。

市民参画の行政運営について

【答】県腎友会の調査によれば
萩園域の施設で透析を受けてい
る方は、二年前に比べて十三人
増加しています。増加に対応で
きたのは市民病院を含む四病院
が受け入れを増やす努力を行つ
た結果です。将来的には患者数
の増加により、さらに対応が困
難になると思われます。診療報
酬改定による採算面の問題や、
診療方針、人員・設備体制に対

**透析患者に対する
市の対応は
増え続ける**

【問】萩市において、透析患者数は、一五三名と聞いています
市内での患者は一四二名、十一
名の方は市外の病院で治療を受
けています。市内での受け入れ
は、日一杯で透析患者が増えれ
ば、市外の病院で対応するしか
方法がなく、社会的弱者の患者
さんにとって大変な苦労があります。今後の対応についてあた



諸岡皓二
(無所属)

する考え方が医療機関個々に異なりますので、関係機関等で直剣に協議していく必要があると認識しています。

【問】旧萩商業高等学校は、元は藩校「明倫館」のあつた場所です。文武両道の総合教育機関であり、「水練池」「有備館」「明倫小学校第一校舎」等の歴史を物語る施設を備えた場所は保存し、観光メック力とすべきです。自然災害を考慮して、生徒達の授業は耐震構造の旧萩商業高校校舎で受けさせるお考えは?

旧萩商業高等学校 の活用方法に



明倫小学校と石碑

緊急自動車の通行に支障 のある道路整備について

【問】 市道(猪熊線)の道幅が狭く、曲がりくねっているため、救急車の通行ができず、近くの農道を利 用して現場に到着したという事例が発生 しています。



藤田克弘
(緑風会)

【答】歴史的な遺産として藩校明倫館を維持・保存していきたいと考えています。文化庁は昭和初期の木造校舎に非常に注目していますが、明倫小学校の校舎は老朽化が著しいなど、課題もあります。旧萩商業高校は、市街地の中心部に位置し、使用可能な施設もあることから、市議会はじめ関係者のご意見を伺いながら、所有者である山口県教育委員会とも協議し、有効活用を検討していくたいと考えています。

大井門前（猪熊）の市道

【答】狹隘な市道（猪熊線）の維持管理は、地域の実情・特性など勘案し適切な管理に努めているところです。ご指摘の救急車の搬送については、地域住民の方の協力により農道を通行し予定時間に到着しており、適切な対応をしています。今後とも緊急活動等通行に支障がないよう安全確保に努めます。なお、周辺地域の道路整備については萩東道路の概略ルート等もありますが、市長の所見をおたずねします。

望や中央公園整備検討委員会で議論され、答申を受けたものであります。子ども達が、自転車や学校帰りでも気軽に利用できるよう中央公園に設置するものです。

また、図書館・児童館を含めた配置は、技術提案を既に受けており、場所の変更はできませんが、景観への配慮は必要と考えています。子供たちの夢と希望が叶えられるものにしたいと思

います。

【問】中央公園は、萩市の中心部に相応しい公園として整備を望むものです。

冒険遊び場であるプレーパークを中央公園に作ることは、景観形成の観点から果たして問題はないといえるでしょうか。

プレーパークは、自然を取り込んで作ることができる場所に設置すべきだと思ってますが、市長の所見をおたずねします。

プレーパークの 設置場所について

【答】市民スポーツ総参加運動の一環として、誰もがスポーツを楽しむ習慣を身につけ、健康で明るい地域づくりのため、また行政区の親睦を図ることを目的として事業を実施しています。例えば市民ソフトボール大会等の「大会」や「スポーツ教室」、そして萩城下町マラソンの様な「イベント」があげられます。今年の新しい「イベント」とし

【問】スポーツ振興は、市民の健康保持増進と体力向上はもとより、生涯にわたり活力と活きがいのある生活を営む上で重要です。体育館では、ママさんバレーの声が響き、運動場で子ども達が野球やサッカー、老若男女がジョギングとウォーキングに励んでいます。年齢や場所に応じて楽しむことのできる、スポーツ振興への取り組みを問う。

スポーツを通して 萩のまちづくり



世良眞名夫
(誠風会)

て、歴史と生涯スポーツ・レクリエーションをあわせた、「萩往還ワンデーウォーク」を実施します。



バレーボール大会

全国統一学力テスト の結果を受けて 学力向上対策は



平田啓一
(緑風会)

【答】今回の全国学力・学習状況調査の結果を分析し、各学校が学力向上プランの見直しを図り、これまで以上に学力向上に積極的に取り組むことが急務です。その際、三つの視点から学力向上プランを見直すことが重要です。一つ目は、何と言つても日々の授業改善です。二つ目は、授業時間以外の学校での時間を使った朝学習や放課後の個別指導等の充実です。三つ目は家庭学習の習慣化です。宿題の効用についても、考えてみる必要があるかもしれません。

【問】小学六年生と中学三年生を対象に、四月二十一日に学力テストが実施され、八月二十九日に文部科学省から結果発表があり、全国平均と山口県下の状況が各項目毎に指摘されています。深刻に受け止める状態であり、小学校で落ちこぼれると

椿西小学校跡地を 利用した観光振興 について

【答】市民スポーツ総参加運動の一環として、誰もがスポーツを楽しむ習慣を身につけ、健康で明るい地域づくりのため、また行政区の親睦を図ることを目的として事業を実施しています。例えば市民ソフトボール大会等の「大会」や「スポーツ教室」、そして萩城下町マラソンの様な「イベント」があげられます。今年の新しい「イベント」とし



旧椿西小学校跡地

【答】松陰神社前・中央公園・萩博物館に駐車場を整備したばかり、各観光地にも駐車場が設置しております。椿西小学校跡地を利用した全面的なパークアンドドライブ（交通渋滞緩和のため郊外の駐車場に駐車させ、そこから公共交通機関に乗り換えること）を考えること

力で来られた方は、ここに駐車して、萩駅前から、まあーるバスを利用して市内観光に出発されることを提案します。

また、現在椿西小学校跡地を他目的で活用したいとの申し出もあり、もう少し時間をかけて検討します。

【問】萩循環まーるバスは、市民・観光客の足として利用されていると同時に、萩市内の観光地・名勝地を大体網羅しているじめや不登校の原因となることがあります。深刻に受け止める状態であります。中学校に行つても大変厳しく、指摘しています。市教委の取り組みは。

【答】萩循環まーるバスは、阿武川に水流がないことが大きな原因であると考えています。オオカナダ藻の農業用取水口の除去作業については椿東側取水口は市で、椿側取水口は農業者によって行われています。その対策について河川管理者である山口県に強く要請しています。県からは全県全域にまたがって発生しているため懸案事項として取り上げていきたいとの回答をいただいています。市としても、今後、対策について検討をしていきます。

阿武川の「オオカナダ藻」対策について

【問】阿武川下流の目代・霧口地区一帯に大繁殖しているオオカナダ藻は、景観上好ましくなく、帰化植物であることから日本には不自然な光景です。

近年、農業用水の取水口に藻が絡み、取水が困難になりつつあります。取り除いても次から次へと藻が絡み、除去作業が重労働となっています。対策についておたずねします。

【答】国は地球温暖化防止対策として、平成十九年度から二十四年度の六年間に毎年二十万haの追加間伐を必要としており、萩市も保育間伐に加え、高齢級の人工林をも対象とした間伐を中心に森林整備を図ります。間伐推進のため萩市独自の間伐に対する補助制度「民有林造林補助金」を創設し間伐の推進を図っています。このため萩市においています。

【問】森林は、生物多様性の保全・土砂災害の防止・水源の涵養・保健休養の場特に地球温暖化防止など、極めて多くの多面的な機能を有しています。

現在、経済効果の少ない林业であることから後継者もなく就業者も高齢化し多くの森林が荒廃しています。大切な森林づくりの事業推進の現況と手入れに欠かせない間伐の現況その利用についておたずねします。



木村 靖枝
(新志クラブ)

ける間伐面積は県下トップであり、公共事業にはできるだけ地元産材を活用することを宣言し木材の利用を図っています。

天然記念物「明神池」周遊道路のあり方について



明神池一部通行止の散策道

遊道路は昨年八月にも落石があり危険であるため、町内会等に周知後、通行止めとしています。明神池周辺は風致保安林、景観的な配慮等が必要であり、現在検討を行っています。

なお、住宅側は県が急傾斜地崩壊対策事業を平成二十一年度から計画されており、併せて実施できるよう検討を行います。



江原任子
(公明党)

高額年金受給者対象の有料老人ホームの設置について

【問】買取後のウエルハートピアの経営者に対し、現機能の存続要請と共に有料老人ホームの居室の拡充は、高額年金受給者の切なる願いでもあり、強力な援助を図っています。このため萩市にお



ウェルハートピア前景

【答】現在、市内の耕作放棄地の現状を把握するため現地調査を実施しており、調査結果を踏まえ復元可能な耕作放棄地については復元に向けて支援していくものです。畜産の取り組みとしては水田を重要な飼料基盤として位置づけ、飼料用イネ、飼料作物の作付を推進し、耕種農家と畜産農家の連携による増産を図っています。また耕作放棄地への放牧については、農地保全と新たな所得の確保へ向けて取り組みとして市内各地で積極的に実施していきます。

【答】明神池周辺は駐車場など、観光地として整備ができるだけではありませんと老後の自立での生活を望む高齢者への支援策として積極的取り組みのお考えは、

【答】ハートピア萩については、萩市が直接経営を引き継ぐことは困難な状況にあります。県内においても、自治体が有料老人ホームを運営しているケースはありません。市としては、民間の事業者、若しくはそれに準ずる公的な団体に現状のまま譲渡・継承されることが一番望ましいと期待しているところです。

なお、市には低額な料金で利用できる軽費老人ホームの例がないので、これに重きをなして対応を考えています。

【答】高齢化・労働力不足などの要因により増え続ける耕作放棄地を解消する目標を定め、農水省による全国調査が進められています。世界的な食糧・穀物価格の高騰により飼料購入費の負担増が、畜産農家の経営を危機に追いこんでいます。大学などの研究でトウモロコシと同等の飼料米の活用が注目されていますが、萩市における取り組みは?

農業政策「耕作放棄地」の解消対策について

【答】新たな最終処分場の確保が難しいことから、これまで処分場を必要としないゴミ処理システムを検討し、ガス化溶融炉の調査研究を他市との共同設置を含め行つきました。その燃料となるコークス価格が高騰し将来的にも厳しい状況が予想されることから、現在、現行のゴミ処理システムの中間処理施設を併設することでの程度まで埋立ごみを減らすことができる検討しています。早急に方向

【問】ゴミ処理の溶融炉方式の最大の問題は温暖化を進めることです。溶融炉ではなく、技術の確立した安定・安心・安全・安価で小規模な焼却炉方式が現実的ではありませんか。市民と協力し生ゴミなど徹底分別でゴミゼロを目指すべきではありますか。

地球温暖化を進めない、ゴミ処理方式で行こう



宮内欣二
(日本共産党)

性を出さなければならない問題と考えています。



保育園の運動会

保育の質を低下させるのではないか 統廃合民営化

【問】保育所運営検討協議会の報告では、公立

保育園の統廃合

・民営化、認定

子ども園化を検討する必要があるとあります。

財政削減を目的に保育の質を低下させる危険があります。保育の質を高めるために、もっと多面的に慎重に検討する必要があるのでないですか。

【問】大企業もなく、観光や農林漁業を基幹産業としている萩市にとって、経済発展はもとより若者定住は多くを望めません。かつて潟港を拠点とした大陸との貿易で産業振興が著明な時代がありました。

北浦三市（萩・長門・美祢）の協力で大陸貿易を



潟港

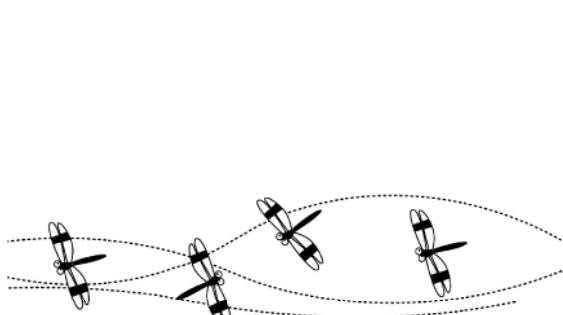


近江郁宣
(緑風会)

【答】萩市保育所運営検討協議会の報告を受け、できるだけ早い時期に具体的な取り組みについてまとめたいと考えています。認定こども園の導入は、旧町村部には萩地域のように幼稚園がなく、小学校就学前児童の保育の選択肢がない状況から、認定こども園は有効であると考えています。保育園の統廃合・民営化については、十分に検証し理解を得ながら進めていきたいと思います。いずれにしても、保育サービスの低下がないよう対応していきます。

【答】北東アジア地域の経済発展に伴い、環日本海時代到来と言われています。これらの地域と近距離にある萩の位置は将来大きな意味を持つものですが、新しい港の整備や萩港の拡大は現在の経済情勢等では難しい状況です。当面は、今の萩港を産業や観光に活用し、国際貿易港として継続できるよう努力をしていくのですが、道路ネットワークや港湾整備など、将来を展望した基盤整備は常に考えておく必要があります。今後、しつかり議論していきます。

北浦の十年、十五年先の経済を考える時、北浦三市が力を合わせて、大陸貿易を展望した、大型港を油谷から萩間に新たに整備する考えはありませんか。



<人権擁護委員の

候補者の推薦について>

竹田修子氏・松原邦浩氏を推薦することについて、市議会の同意を求めるもの。

市民一丸となって産廃処分場建設に反対しましょう!!

9月16日に産廃処分場建設問題調査特別委員会を開催しましたので内容を報告します。

これまでの特別委員会の活動は、萩市議会決議（産業廃棄物最終処分場の設置に反対する決議・平成18年12月14日可決）にもとづき、萩・福栄水と命を守る会への活動支援、許認可権を有する山口県当局や山口県議会に対して、地元自治体および住民の意見を尊重することを求める要請を行ってきました。また、近隣自治体である阿武町へも「反対決議」への協力依頼を行ってまいりました。(阿武町は、平成20年3月議会で「産廃建設反対決議」可決)

現在、産廃建設申請手続きがされていない現況ですが、市議会の反対決議に示してある、市民の健康や生活環境に多大な影響を及ぼすこと、ゴルフ場建設に関する協定書の目的外使用の項への信義違反であることを引き続き訴え、併せて、萩市及び市民団体との連携を確認しました。

今後の活動として、「産廃訴訟」問題に積極的に関与されている高橋謙一弁護士（久留米市在住）との意見交換や環境省に対して「日本における産廃行政」について意見反映を行うことを確認しました。皆さんも「建設反対への諸行動」に積極的に参加しましょう。



9月4日に「全員協議会」が開催されましたので 内容をお知らせします

議員定数に関する研究会の設置

この研究会は、平成20年3月定例市議会において、市議会議員で構成された行財政改革調査特別委員会（構成員9名）から議長に対して提出された最終報告書のなかの「議員定数に関する項目」の項で議員定数の見直しが提言されていました。更に、現在の地方自治法第91条第2項で定められた議員の定数（萩市の場合は人口5万以上10万未満の市 定数30人）をうけ「萩市にとって適正な議員定数は何人なのか」についての調査・研究を行うため、予算を伴わない議長の私的諮問機関として設置されました。

研究会の委員は次のとおりです。

(座長) 尾木武夫 副議長

(委員) 斎藤眞治 議員 ・ 中村洋一 議員 ・ 西島孝一 議員 ・ 平田啓一 議員

丸田勘次 議員 ・ 宮内欣二 議員 ・ 諸岡皓二 議員 ・ 横山賢治 議員



議会用語 Q & A



①議会の議決を得、三〇〇万円以下の範囲で変更すること。
②法律上、市の義務に属する損害賠償の額（自動車事故に係るものに限る）を、一件三〇〇万円以下の範囲内で定めること。
③職員の賠償責任を一件一〇万円以下の範囲で免除すること。

A

市が事業を執行する場合、「議会の議決された事案」を、市の機構（各担当課）で行うこととなっています。しかし、地方自治法第一八〇条第一項の規定により以下の案件については、議会の議決を伴わなくても執行できる「市长の専決処分事項」として定められています。この処定により執行した内容は、定例市議会等で報告することが義務づけられています。

Q

議会の委任による
専決処分とは？

員会室です！

審査の概要をお知らせします

小中学校の早期耐震化

総務

総務常任委員会は、平成二十年度一般会計補正予算ほか、議案七件を審査しました。

一般会計補正予算4億228万円追加

旧山口統計・情報センター萩庁舎取得事業
7819万9千円

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

311

312

313

314

315

316

317

318

319

320

321

322

323

324

325

326

327

328

329

330

331

332

333

334

335

336

337

338

339

340

341

342

343

344

34

ここは常任委

木間簡易水道を整備

経済建設

市民病院の健全化

教育民生

特に萩市民病院の

健全化について質疑

審査では、未処理欠損金について、また、病院の運営状況と医療機関間の連携、医師確保対策、業務委託等について質疑が交わされました。

病院経営全般については、平成十二年度の病院開設以来、八年間で10億円を超える未処理欠損金が生じているものの、資金収支上は問題なく、資金シヨートを意味する不良債務は発生していない。

平成十九年度萩市公共下水道事業特別会計決算認定ほか、議案十件を審査

水道未普及地域

要望が有れば地元と協議

簡易水道事業では、むつみ地区・大井地区・三見地区。公共下水道事業では萩地区。農業集落排水事業では主に椿南地区。漁業集落排水事業では三見地区・大井地区。水道事業関係ではマンガン対策や浜崎・平安古地区的整備・改良などの状況について説明を受けました。また水道の未普及地域への方針について質疑がありました。

審査では下水道関係、生き排水事業会計などの使用料・負担金の滞納について質疑を交わしました。今後さらに効果的な収納対策に取り組まれたい旨の意見が強くありました。



大井浄水場

状況を考慮し対応する旨の考え方が示されました。

今年度中に改革プランを策定し、平成二十一年度から二十三年度の三年間で一般会計からの所定の繰り出し

つかしながら、昨年末に総務省が発表した公立病院改革ガイドラインにおいて、改革ガイドラインにおいて、

※ 資金シヨート
企業等の保有する資金が期待される量に比べて不足している状態。

特別会計名	19年度決算歳入	19年度決算歳出	差引額
簡易水道事業	354,458	354,458	0
公共下水道事業	3,526,317	3,518,217	8,100
特定環境保全公共下水道	83,439	83,439	0
農業集落排水事業	807,609	801,014	6,595
漁業集落排水事業	666,562	666,562	0
林業集落排水事業	2,899	2,899	0
特定地域生活排水事業	48,887	48,887	0
個別排水事業	10,690	10,690	0
駐車場事業	14,760	11,499	3,261

(万円以下 切捨て表示)

	収入	支出	収支(△赤字)
水道事業会計 収益的 資本的	6億6822万 5億8726万	6億7730万 10億 159万	△908万 △4億1433万

萩市民病院



平成二十年度萩市介護保険事業特別会計補正予算（第二号）ほか、議案十一件を審査

つけています。開院当初から暫くは、職員の期末・勤勉手当支給時や病院事業債の元利償還時など資金需要のピーク時に一時借入金で対応していましたが、現在は現預金をはじめとする流動資産が増加しているため、一時借入を起こす必要がなくなっている。

このため、本年五月に最も手厚い看護体制である7対1（患者対看護士）入院基本料の算定を開始するなど、医療・看護の質を高めるとともに、収益の増加によって採算性の向上を図り、経営の効率化等に努めていました。

平成20年度9月補正予算の概要

■ 一般会計

1、補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
28,994,636	402,283	29,396,919

2、歳出予算の主なもの

(単位：千円)

費目	事業名	補正額
【財産管理費】	◎旧山口統計・情報センター萩庁舎取得事業 手狭になった本庁舎を補い、組織の連携と事務の効率化を図るために、売却公募中の旧山口統計・情報センター萩庁舎を取得するとともに必要な改修を行う。	78,199
【賦課徴収費】	◎個人住民税特別徴収に伴う電算システム整備事業 地方税法の一部改正により、公的年金を受給している納税義務者に係る個人住民税について、平成21年10月から特別徴収が実施されることに対応するため、既存の税務システムの改修費と全自治体が共同で利用するシステムの導入に伴う経費等を計上する。	8,986
【障害者福祉推進費】	◎障害福祉サービス費給付事業 NPO法人が、田万川地域において障害者の自立支援のための指定事業所として新たに事業を開始することから、給付基準による自立支援給付費を支給する。	9,961
【老人福祉総務費】	◎老人福祉施設整備事業 医療法人が、福栄地域において認知症高齢者グループホームを整備することに対して国からの補助金交付の内示があったため、市を経由して補助を行う。	15,000
【農業振興費】	◎施設園芸省エネルギー化推進事業 温室のエネルギー効率を高め、園芸施設の加温に使用する燃油の使用量を削減するため、施設園芸を営む農業者の省エネルギー化に資する施設整備に対して支援を行う。	3,918
【農業振興施設費】	◎農林水産物加工・直売施設整備事業 萩・三隅道路の明石パーキングエリアに整備計画中の農林水産物加工・直売施設を支援するため、「道の駅」として国の指定を受けるための条件である公衆用トイレを整備する。	33,000
【観光振興費】	◎日仏友好150周年記念 フランス人観光客増加促進事業 政府レベルのプロモーション展開に併せて、フランスにおける「萩市」の認知度の向上を図るために、国土交通省中国運輸局が実施する観光プロモーション事業「フランスインバウンド促進事業」に参画をし、訪日フランス人旅行者の増加を図るもの。	250
【景観整備費】	◎まちづくり交付金事業（藍場川沿線側溝美化事業） まちづくり交付金の追加交付の内示に伴い、来年度事業完了となる本事業のうち、藍場川沿いの側溝美化（市道梨ノ木町樋ノ口線）を前倒して実施する。	22,500
【公園費】	◎陶芸の村公園隣接地取得事業 市街地や日本海が一望できる陶芸の村公園からの良好な景観や眺望を保全するため、土地開発基金により先行取得していた陶芸の村公園に隣接する土地の購入及び緑地整備計画の策定を行う。 なお取得財源として、市の景観保全のためとして市内篤志家から寄附いただいた株式（4社株）の売却額を充当する。	59,050
【私立学校振興費】	◎私立学校施設整備補助事業 市の私学振興施策の一環として、県内の幼稚園・中学校・高等学校教育の一翼を担う萩光塩学院の施設改修工事に要する経費に対して補助を行う。	3,150

費目	事業名	補正額
【小学校 建設費】	◎小学校施設耐震化事業 市内小学校の耐震化に早期に取り組むため、耐震1次診断でIs値（耐震指標）が0.3未満の建物を有する学校施設の耐震2次診断の実施及び耐震補強計画の策定を行うもの。 併せて補強設計が完了した明倫小学校屋内運動場の耐震補強工事を実施する。	145,226
【中学校 建設費】	◎中学校施設耐震化事業 市内中学校の耐震化に早期に取り組むため、耐震1次診断でIs値（耐震指標）が0.3未満の建物を有する学校施設の耐震2次診断の実施及び耐震補強計画の策定を行うもの。 (※ Is値0.3未満とは、震度6強以上の地震に耐えられないという値)	15,535

■ 特別会計

(単位：千円)

特別会計名	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
介護保険事業（保険事業勘定） 平成19年度の介護給付費及び地域支援事業の清算に伴い、国・県支出金、支払基金交付金の超過交付分に係る返還及び平成19年度介護保険料の剩余额と介護給付費準備基金の運用利子を同基金に積み立てるもの。	5,527,500	110,751	5,638,251

可決された議員提出議案**新たな過疎対策法の制定に関する意見書**

過疎対策については、昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、3次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果をあげたところである。

しかしながら、人口減少と高齢化は特に過疎地域において顕著である。全域が過疎地域に指定されている本市においても、路線バスなど公共交通機関の縮小、産業の低迷や担い手不足、耕作放棄地の増加、森林の荒廃、さらには地域コミュニティ機能の低下といった生活・生産基盤の弱体化が進むなか、いわゆる小規模・高齢化集落が発生するなど、多くの深刻な課題に直面している。一方で、自主財源に乏しく、その財政運営を依存財源に頼らざるをえない状況となっている。

過疎地域は、我が国の豊かな自然や歴史・文化を有するふるさとの地域であり、また、都市に対して、食料や水資源の供給、自然環境の保全といやしの場を提供するとともに、森林による地球温暖化の防止に貢献するなどの多面的・公益的機能を担っている。

過疎地域は、国民共通の財産であり、国民のよりどころとなる美しい国土と豊かな環境を未来の世代に引き継ぐ努力をしている。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は平成22年3月末をもって失効することとなるが、過疎地域が果たしている多面的・公益的機能を今後も維持していくためには、引き続き、過疎地域の振興を図り、そこに暮らす人々の生活を支えていくことが重要である。

過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与することから、引き続き総合的な過疎対策を充実強化することが必要である。

よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

以上、地方自治法の第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年9月22日

内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・農林水産大臣・国土交通大臣 あて

萩市議会

どう役立てたのか

平成19年度
一般会計決算審査

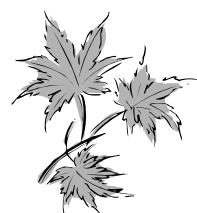
平成十九年度の一般会計決算審査は、正副議長・監査委員を除く全議員で構成する特別委員会で行いました。委員長報告を基本に主な審査の内容をお知らせします。

実質単年度収支△2億9千万円 赤字幅は縮小

一般会計決算は次ページのように、歳入が314億7314万0706円（予算327億6502万2千円）歳出312億1553万9922円となつています。翌年度への繰越明許費を除いた実質収支は962万90784円の黒字でした。これから基金の積立・取崩し、市債の繰上げ償還などを計算した実質単年度収支は、2億9472万3629円の赤字です。赤字幅は前年度より1億3284万円あまり縮小しています。

市税など収納率向上を

財政問題とも関連し、市税の収納率が86・9%と県内最下位になつたことから収納率向上を求める意見がありました。保育料83%と合わせ目標を質したと



合併により設置された地域協議会の開催状況と成果、今後の方針について質疑がありました。現七地域では年に二回ないし三回開催され、総合事務所の業務体制や事業の説明が行われています。地域コミュニティ作りも行われイベント開催にもつながつたと説明がありました。

今後は地域の声を聞く場としても必要性があり、継続する方針との答弁でした。

区分	調定額	収入済額	不能欠損額	収入未済額	収納率%
市 税	6,970,177	6,054,251	82,442	833,484	86.9
保 育 料	315,517	262,190	872	52,455	83.1
公営住宅使用料	196,335	163,369	0	32,966	83.2

(単位 千円)

公立保育所を残して

児童福祉費では、保育所運営検討協議会の実施状況とその中でどのような意見があつたかという質疑がありました。保護者や公募委員を含め二十人で構成し、四回の会合が開かれ、財政状況や国の動き、現状確認をして検討したと回答がありました。そして「形はどうあれ地域に保育所を残してほしい」という意見がありました。



生活保護費 不用額5000万円 多すぎないか

生活保護費では、扶助費が予算7億8427万円なのに、支出済額は7億2891万円と不用額が553万円あることが指摘され、その理由の質問がありました。

執行部は、前年度より受給者が少なかつたことと医療費の抑制が起因したとの説明でした。しかし、市内の経済情勢は改善しておらず、受給者が減少する状況

が、予算7億8427万円なのに、支出済額は7億2891万円と不用額が553万円あることが指摘され、その理由の質問がありました。

ありました。

ではないことから、申請状況の質問に対し167件の相談があり、58件の申請だつたとの説明でした。

新規就農対策の現状は

農業振興費の就農円滑化対策事業では、新規就農者の状況について質問がありました。

単独県事業で行われる事業で、二年間の研修補助として研修者に月額15万円、指導者に6万円が助成され

て、受給者が減少する状況には二年間では短いこと、二年後初期投資力が乏しいこと

とから経営的には厳しいとの解

答でした。その中で園芸や果樹では概ね定着の傾向にあり、事業費の増額と期

間の延長を県に求めていることです。併せて参入者への審査を厳しく行うとの答弁でした。

市民の暮らしに

離島へのAED設置を早急に

消防費では、自動対外式除細動器(AED)の設置状況が質されました。国・県・民間をあわせ38施設40台、萩市は14施設16台、離島には見島支所・歯科診療所、大島出張所に配備されているということでした。

これに対し、委員

から相島での事案が示され、離島での早急配備の必要性が訴えられ、離島への配備は最優先したい。平成二十一年度に相島小学校への配備を計画しているが、それまでは緊急措置として現有台数から調整してすぐに配備するとの答弁でした。

学校の安全対策はどうか

小中学校管理費では、学校と学童保育との関連もあり安全・安心対策の実施状況が質されました。防火シヤツターの改修や不審者の警備体制、緊急事態への訓練などが実施されていると答えています。

また需要費で小学校で18万円、中学校で322万円の不用額が出ていることに、委員からは現場で望しても予算がつかないという声があると指摘し、要望件数と実施件数の具体的な数値の資料要求が行われました。



AEDの講習風景

健全化判断比率 4 指標

(単位:%)

	2008年公表数値	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	—	12.55以上	20.00以上
② 連結実質赤字比率	—	17.55以上	40.00以上
③ 実質公債費率	15.6%	25.00以上	35.00以上
④ 将来負担比率	104.6%	350.00以上	

※ ① ② のーは赤字でないことを示しています。

一般会計だけでなく特別会計等を含めた指標です。

平成19年度一般会計決算

